

1 産地基幹施設等支援タイプ
I 産地競争力の強化を目的とする取組用

（都道府県名：三重県 令和元年度）

市町村名	事業実施主体名 (対象作物・畜種等名)①	メニュー① 類別	成果目標の具体的な内容①	事業実施後の状況①						成果目標の具体的な実績①	メニュー② 類別	成果目標の具体的な内容②	事業実施後の状況②						成果目標の具体的な実績②	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	事業費 (円)	負担区分(円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考
				計画時(H30年)	1年後(R元年)	2年後(R2年)	3年後(R3年)	目標値(R3年)	達成率				計画時(H30年)	1年後(R元年)	2年後(R2年)	3年後(R3年)	目標値(R3年)	達成率				交付金	都道府県費	市町村費	その他				
いなべ市	株式会社アグリッド	野菜(ミニトマト・大玉トマト)	【野菜】当該品目の単位収量あたりの流通コストを21%以上縮減	1.15億/年 ※単位収量あたり107円/kg 1.15億円÷1,080t	0.27億/年 ※単位収量あたり95円/kg 0.27億円÷283t	0.96億/年 ※単位収量あたり97円/kg 0.96億円÷996t	0.76億/年 ※単位収量あたり79円/kg 0.76億円÷960t	0.89億/年 ※単位収量あたり83円/kg 0.89億円÷1,080t	117%	野菜(ミニトマト・大玉トマト)	【野菜】当該品目の単位面積当たりの労働時間を41%以上縮減	172.8時間/日/4ha ※単位面積あたり4.32時間/日/10a 172.8時間÷40	103.1時間/日/2.1ha ※単位面積あたり4.91時間/日/10a 103.1時間÷21	144.0時間/日/4ha ※単位面積あたり3.60時間/日/10a 144.0時間÷40	90.7時間/日/4ha ※単位面積あたり2.27時間/日/10a 90.7時間÷40	101.4時間/日/4ha ※単位面積あたり2.53時間/日/10a 101.4時間÷40	115%	集出荷貯蔵施設(延床面積823㎡)、附帯施設・設備一式(出荷設備・鮮度維持装置等)	172,491,100	54,314,000	0	0	118,177,100	令和2年1月10日	大玉トマトの出荷先は集出荷場のほぼ1拠点かつチャータ便の利用で大幅に流通コストを縮減し、目標達成できた。また、労働時間は、8月末の定植直後に発生した黄化葉巻病の蔓延により、感染した植物の撤去及び植え替えを行ったため、収穫/出荷量が不安定となり、出荷稼働日数に対し非効率に出荷作業せざるを得なかったが、目標は達成できた。	単位収量あたりの流通コストの縮減及び単位面積当たりの労働時間の縮減とともに目標達成となった。一方で、栽培面において、病害発生により収穫量が想定(1,080t)を下回ったため、安定生産に向け支援を継続する。			
伊賀市	農事組合法人白鳳梨生産組合	果樹(梨)	【果樹】当該品目の秀品の割合を3.3%以上増加	秀品率72.8% 秀品量745,086玉、全体量1,023,978玉	秀品率77.7% 秀品量703,07玉、全体量905,39玉	秀品率81.4% 秀品量767,753玉、全体量943,123玉	秀品率84.3% 秀品量909,160玉、全体量1,078,935玉	秀品率76.1% 秀品量881,661玉、全体量1,158,556玉	348%	果樹(梨)	【果樹】当該品目の単位面積当たりの販売額を18.7%以上増加	85,137円/a 販売額96,673,477円 面積1135.5a	97,657円/a 販売額110,890,369円 面積1135.5a	135,324円/a 販売額162,930,188円 面積1204a	102,195円/a(価格補正前販売額141,050/a) 販売額170,071,262円 面積1,205.75a	101,030円/a 販売額118,760,521円 面積1175.5a	107.3%	梨選果機整備(荷受、選別(外観センサー)、搬送、情報処理等)年間処理能力391t/年	86,900,000	39,500,000	0	0	47,400,000	令和2年3月25日	新型選果機の導入により、選果作業選果時のキズ果の発生が減少したことにより、秀品率の向上につながり、目標を達成できた。ただし、出荷数量は計画当初の想定量に届かなかった。また、選果機の処理速度が向上したことにより選果作業が効率化し、栽培に意欲の向上が見られ、新植が図られた。単位面積当たりの販売額の目標は達成することができ、今後、新植園の成園化により、さらなる収量の増加、出荷数量の増加、販売額の向上が期待される。	新型選果機の導入により、秀品の割合及び単位面積当たりの販売額ともに目標達成された。一方で、秀品率については全体量が想定(1,158,556玉)を下回ったため、安定生産に向け支援を継続する。	【補正係数の根拠】中央卸売大阪市場市況情報より、H30:355.6円/kg R3:490.8円/kg 補正係数は355.6/490.8=0.7245		

都道府県平均達成率	100%	総合所見	事業実施主体における成果目標は全て達成され、平均達成率は100%となり、一定の事業成果が発揮できたと考える。ただし、目標達成できたものの、2事業実施主体ともに生産面(収穫量)で課題があるため、生産安定に向け技術指導等の支援を行う。
-----------	------	------	---

- (注) 1 別紙様式1号の1の(2)のIに準じて作成すること。
 2 要綱第3の2の(2)のアの(ア)のただし書きの場合にあっては、事業実施後の状況の欄を追加し、記入すること。
 3 別添として、各事業実施主体が作成した事業実施状況報告書を添付すること。
 4 「事業実施主体の評価」欄と、「都道府県の評価」欄については、評価の対象となる年度のみ、それぞれの所見を記入すること。
 5 「総合所見」欄については、評価実施年度の取組について、都道府県全体の総合所見を記入すること。
 6 「都道府県平均達成率」欄は、都道府県において事業実施地区で掲げている成果目標毎の達成率の平均値とする。